

## 平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年1月30日

上場会社名 九州電力株式会社  
 コード番号 9508 URL <http://www.kyuden.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 眞部 利應  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部決算グループ長 (氏名) 牧原 大介  
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

上場取引所 東 大 福

TEL 092-761-3031

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	1,115,234	—	44,407	—	21,238	—	15,465	—
20年3月期第3四半期	1,085,026	4.0	118,598	△26.9	96,094	△28.2	58,971	△28.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	32.69	—
20年3月期第3四半期	124.64	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	4,081,508	1,056,227	25.5	2,196.48		
20年3月期	4,059,775	1,084,212	26.3	2,255.17		

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 1,039,194百万円 20年3月期 1,067,046百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
21年3月期	—	30.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,527,000	3.0	82,500	△21.8	50,000	△30.9	33,000	△20.9	69.74

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 有
- (注) 詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                      |             |              |             |              |
|----------------------|-------------|--------------|-------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 21年3月期第3四半期 | 474,183,951株 | 20年3月期      | 474,183,951株 |
| ② 期末自己株式数            | 21年3月期第3四半期 | 1,065,140株   | 20年3月期      | 1,028,013株   |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 21年3月期第3四半期 | 473,144,324株 | 20年3月期第3四半期 | 473,150,600株 |

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記の予想の前提諸元等については、5ページを参照してください。

(2) 当連結会計年度から「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に準拠し、「電気事業会計規則」に準じて四半期連結財務諸表を作成しております。

## (参考)個別業績予想

平成21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,441,000	3.5	75,500	△19.6	40,000	△33.4	27,000	△24.3	57.03

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(4～12月)のわが国経済は、前半はエネルギー・原材料価格高騰の影響などから景気が足踏み状態となり、後半は米国に端を発した金融危機に伴う世界的な景気後退により、経済環境が急速に悪化し、近年にない景気後退局面で推移しました。

## (1) 収支

収入面では、電気事業において、販売電力量の減少はありましたが、燃料費調整制度などにより、電灯電力料が増加したことから、売上高(営業収益)は前年同四半期に比べ2.8%増の1兆1,152億円、経常収益は2.8%増の1兆1,238億円となりました。

一方、支出面では、電気事業において、燃料価格の高騰などにより、燃料費や購入電力料が増加したことなどから、経常費用は前年同四半期に比べ10.5%増の1兆1,026億円となりました。

以上により、経常利益は77.9%減の212億円となりました。

また、有価証券売却益54億円を特別利益に計上したことから、四半期純利益は73.8%減の154億円となりました。

なお、前年同四半期増減率につきましては、参考として記載しております。

## (2) 生産及び販売の状況

販売電力量につきましては、電灯、業務用電力などの一般需要は、8月以降夏季の気温が前年に比べ低めに推移したことによる冷房需要の減少などから、前年同四半期に比べ1.4%の減少となりました。また、大口産業用需要は、上期に輸送用機械や化学、非鉄金属などで増加があったものの、10月から12月にかけて電気・輸送用機械や鉄鋼などの主要業種が減少したことから、前年同四半期に比べ0.4%の増加となりました。

この結果、総販売電力量は647億5千万kWhとなり、0.9%の減少となりました。

## 販売電力量比較表

(単位：百万kWh、%)

		当第3四半期 〔平成20年4～12月〕 (A)	前第3四半期 〔平成19年4～12月〕 (B)	増減 (A-B)	前年同四半期比 (A/B)
電	灯	20,692	20,881	△ 189	99.1
電	力	44,066	44,443	△ 377	99.2
販売電力量合計		64,758	65,324	△ 566	99.1
再 掲	一般需要	45,594	46,233	△ 639	98.6
	大口電力	19,164	19,091	73	100.4

供給面につきましては、原子力などの順調な運転により、安定した電力をお届けすることができました。

### 発受電電力量比較表

(単位：百万kWh、%)

		当第3四半期 〔平成20年4～12月〕 ( A )	前第3四半期 〔平成19年4～12月〕 ( B )	増 減 ( A - B )	前年同四半期比 ( A / B )
自 社	水 力 ( 出 水 率 )	3,680 ( 95.7 )	2,971 ( 80.8 )	709 ( 14.9 )	123.9
	火 力	26,354	26,071	283	101.1
	原 子 力 (設備利用率)	28,727 ( 82.8 )	30,938 ( 89.1 )	△ 2,211 ( △ 6.3 )	92.9
	計	58,761	59,980	△ 1,219	98.0
他 社		13,493	12,727	766	106.0
融 通		△ 1	△ 357	356	0.2
揚 水 用		△ 884	△ 616	△ 268	143.3
合 計		71,369	71,734	△ 365	99.5

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

資産は、減価償却の進捗などにより固定資産が減少しましたが、たな卸資産などの流動資産が増加したことにより、前期末に比べ 217億円増の 4兆815億円となりました。

負債は、買掛金や退職給付引当金が減少しましたが、有利子負債が増加したことなどにより、497億円増の 3兆252億円となりました。有利子負債残高は、電気事業において社債が増加したことなどにより、870億円増の 2兆1,271億円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上はありましたが、剰余金の配当や、その他有価証券評価差額金の減少などにより、279億円減の 1兆562億円となり、自己資本比率は 25.5%となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

電気事業において、販売電力量は大口産業用お客さまの大幅な生産減少が見込まれることなどにより減少すると見込んでおりますが、燃料費調整制度などによる電灯電力料収入の増加が見込まれることから、売上高は前期に比べ増加の見通しです。

営業利益、経常利益及び当期純利益は、電気事業において、燃料価格の高騰により燃料費や購入電力料が増加することなどから、減少の見通しです。

なお、通期の業績予想につきましては、平成20年10月31日に発表いたしました予想数値から修正しております。詳細は、本日平成21年1月30日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 通期業績予想

(単位：億円)

	連 結	個 別
売 上 高	15,270 [ 103.0%]	14,410 [ 103.5%]
営 業 利 益	825 [ 78.2%]	755 [ 80.4%]
経 常 利 益	500 [ 69.1%]	400 [ 66.6%]
当 期 純 利 益	330 [ 79.1%]	270 [ 75.7%]

(注) [ ]は前年比

## 主要諸元表

	20年度	19年度(参考)
販 売 電 力 量	868億kWh [ 98.5%]	881億kWh [ 104.4%]
原 油 C I F 価 格	92\$/b	79\$/b
為 替 レ ー ト	101円/\$	114円/\$
原 子 力 設 備 利 用 率	84.6%	85.8%
出 水 率	96.3%	81.1%

(注) [ ]は前年比

## (参考)20年度収支変動影響額

原油 C I F 価格 1\$/b	22億円
為 替 レ ー ト 1円/\$	30億円
原子力設備利用率 1%	34億円

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度から「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 平成19年3月14日）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に準拠し、「電気事業会計規則」に準じて四半期連結財務諸表を作成しております。

② 重要な資産の評価基準及び評価方法の変更

たな卸資産

たな卸資産については、従来、おおむね総平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間から「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、おおむね総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

この変更による損益に与える影響は軽微です。

③ 重要なリース取引の処理方法の変更

（借主側）

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号 平成19年3月30日改正）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号 平成19年3月30日改正）が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間から同会計基準及び同適用指針を適用し、リース取引開始日が平成20年4月1日以降の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

この変更による損益に与える影響は軽微です。

なお、リース取引開始日が平成20年3月31日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

## (貸主側)

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号 平成19年3月30日改正)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号 平成19年3月30日改正)が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間から同会計基準及び同適用指針を適用し、リース取引開始日が平成20年4月1日以降の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る会計処理によっております。

この変更による損益に与える影響はありません。

なお、リース取引開始日が平成20年3月31日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
資産の部		
固定資産	3,761,613	3,772,773
電気事業固定資産	2,542,960	2,581,653
水力発電設備	315,576	327,712
汽力発電設備	273,139	292,116
原子力発電設備	251,762	241,080
内燃力発電設備	24,385	23,299
送電設備	678,072	689,600
変電設備	251,400	259,028
配電設備	614,099	615,419
業務設備	125,015	123,385
その他の電気事業固定資産	9,508	10,010
その他の固定資産	304,355	298,190
固定資産仮勘定	228,222	229,448
建設仮勘定及び除却仮勘定	228,222	229,448
核燃料	266,545	250,845
装荷核燃料	40,137	40,012
加工中等核燃料	226,407	210,833
投資その他の資産	419,528	412,634
長期投資	108,661	130,390
使用済燃料再処理等積立金	113,124	104,739
繰延税金資産	116,777	115,151
その他	81,913	63,210
貸倒引当金(貸方)	△948	△857
流動資産	319,895	287,002
現金及び預金	60,214	58,741
受取手形及び売掛金	110,809	116,752
たな卸資産	87,216	65,114
繰延税金資産	13,932	15,943
その他	48,674	31,631
貸倒引当金(貸方)	△951	△1,181
資産合計	4,081,508	4,059,775

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
負債の部		
固定負債	2,528,069	2,408,448
社債	1,191,450	1,066,449
長期借入金	637,583	646,500
退職給付引当金	137,522	150,512
使用済燃料再処理等引当金	354,023	351,972
使用済燃料再処理等準備引当金	13,629	10,853
原子力発電施設解体引当金	152,873	147,529
繰延税金負債	6	28
その他	40,979	34,602
流動負債	497,211	567,114
1年以内に期限到来の固定負債	154,183	175,777
短期借入金	145,875	143,457
支払手形及び買掛金	54,373	67,742
未払税金	16,018	20,082
その他	126,760	160,054
負債合計	3,025,281	2,975,562
純資産の部		
株主資本	1,022,973	1,035,992
資本金	237,304	237,304
資本剰余金	31,130	31,140
利益剰余金	756,604	769,541
自己株式	△2,066	△1,995
評価・換算差額等	16,221	31,054
その他有価証券評価差額金	17,276	28,004
繰延ヘッジ損益	△315	3,331
為替換算調整勘定	△739	△281
少数株主持分	17,033	17,165
純資産合計	1,056,227	1,084,212
負債純資産合計	4,081,508	4,059,775

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年12月31日まで)
営業収益	1,115,234
電気事業営業収益	1,025,423
その他事業営業収益	89,811
営業費用	1,070,827
電気事業営業費用	984,623
その他事業営業費用	86,203
営業利益	44,407
営業外収益	8,631
受取配当金	3,044
受取利息	1,818
持分法による投資利益	1,120
その他	2,647
営業外費用	31,799
支払利息	26,764
その他	5,035
四半期経常収益合計	1,123,865
四半期経常費用合計	1,102,626
経常利益	21,238
特別利益	5,400
有価証券売却益	5,400
税金等調整前四半期純利益	26,638
法人税、住民税及び事業税	2,197
法人税等調整額	8,585
法人税等合計	10,783
少数株主利益	389
四半期純利益	15,465

当連結会計年度から「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 平成19年3月14日）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に準拠し、「電気事業会計規則」に準じて四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考資料」

## 前四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成19年4月1日から 平成19年12月31日まで)
営業収益	1,085,026
電気事業営業収益	1,006,762
その他事業営業収益	78,263
営業費用	966,427
電気事業営業費用	890,576
その他事業営業費用	75,851
営業利益	118,598
営業外収益	8,667
受取配当金	1,643
受取利息	1,546
有価証券売却益	1,834
持分法による投資利益	901
その他	2,741
営業外費用	31,172
支払利息	26,908
その他	4,264
四半期経常収益合計	1,093,693
四半期経常費用合計	997,599
経常利益	96,094
繰上準備金引当又は取崩し	△ 90
繰上準備引当金取崩し(貸方)	△ 90
税金等調整前四半期純利益	96,184
法人税、住民税及び事業税	24,163
法人税等調整額	12,286
法人税等合計	36,449
少数株主利益	764
四半期純利益	58,971

## 【参考】

## 収支比較表(個別決算)

(単位:億円、%)

		当第3四半期 (平成20年4~12月) ( A )	前第3四半期 (平成19年4~12月) ( B )	増 減 ( A-B )	前年同 四半期比 ( A/B )	構 成 比	
						当第3四半期 (平成20年4~12月)	前第3四半期 (平成19年4~12月)
経 常 収 益	電 灯 料	4,136	4,099	36	100.9	39.2	39.7
	電 力 料	5,970	5,777	193	103.3	56.7	56.0
	( 小 計 )	( 10,106 )	( 9,876 )	( 230 )	( 102.3 )	( 95.9 )	( 95.7 )
	そ の 他	432	446	△ 13	96.9	4.1	4.3
	[ 売 上 高 ]	[ 10,487 ]	[ 10,254 ]	[ 232 ]	[ 102.3 ]	[ 99.5 ]	[ 99.3 ]
	合 計	10,539	10,323	216	102.1	100.0	100.0
経 常 費 用	人 件 費	1,023	1,034	△ 10	98.9	9.8	11.0
	燃 料 費	2,448	1,907	541	128.4	23.5	20.2
	修 繕 費	1,385	1,313	72	105.5	13.3	13.9
	減 価 償 却 費	1,471	1,474	△ 2	99.8	14.1	15.6
	購 入 電 力 料	1,211	910	300	133.1	11.6	9.6
	支 払 利 息	249	250	—	100.0	2.4	2.6
	公 租 公 課	682	694	△ 12	98.2	6.6	7.4
	原子力バックエンド費用	382	372	10	102.8	3.7	3.9
	そ の 他	1,562	1,493	68	104.6	15.0	15.8
		合 計	10,418	9,449	968	110.2	100.0
	[ 営 業 利 益 ]	[ 372 ]	[ 1,114 ]	[△ 742 ]	[ 33.4 ]		
	経 常 利 益	121	873	△ 752	13.9		
	渴 水 準 備 金	—	—	—	—		
	特 別 利 益	54	—	54	—		
	税引前四半期純利益	175	874	△ 699	20.0		
	法 人 税 等	78	334	△ 256	23.4		
	四 半 期 純 利 益	96	539	△ 443	17.9		

(注)「原子力バックエンド費用」：使用済燃料再処理等費、使用済燃料再処理等準備費、  
原子力発電施設解体費及び特定放射性廃棄物処分費の合計額

## (参考)

	当第3四半期 (平成20年4~12月) ( A )	前第3四半期 (平成19年4~12月) ( B )	増 減 ( A-B )
原油 C I F 価格	105.1\$/b	73.5\$/b	31.6\$/b
為 替 レ ー ト	102.9円/\$	117.3円/\$	△ 14.4円/\$